

LOGOS どこでもルームDX-AE

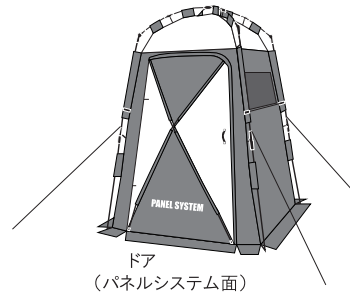
No.71459016

部品構成表

テント	1張	
フレーム	メイン リッジ パネル	ソリッドグラスファイバー(本体に接続済み) グラスファイバー()×3本 グラスファイバー()×2本
アクセサリ	ペグ ロープ	10本 4本

【注意】
 設営は必ず2人以上で行なってください。1人で行なうと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意ください。
 製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載している注意事項をよく読み、キャンプ用テントの特性を理解してください。
 風向き、日当たり、水はけ等を考慮して設営位置を決めてください。風の影響を受けにくい場所をお勧め致します。

●完成イメージ

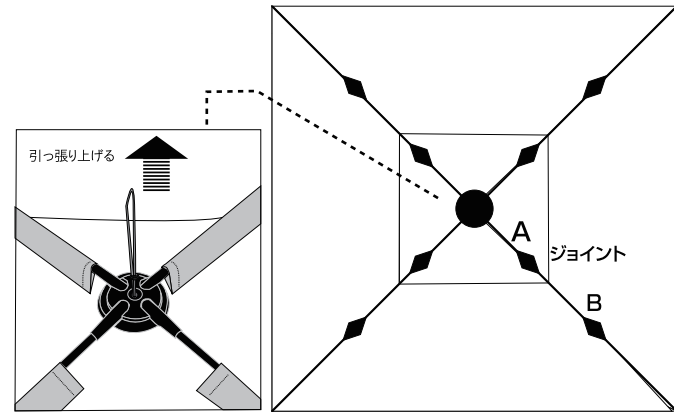


設営方法

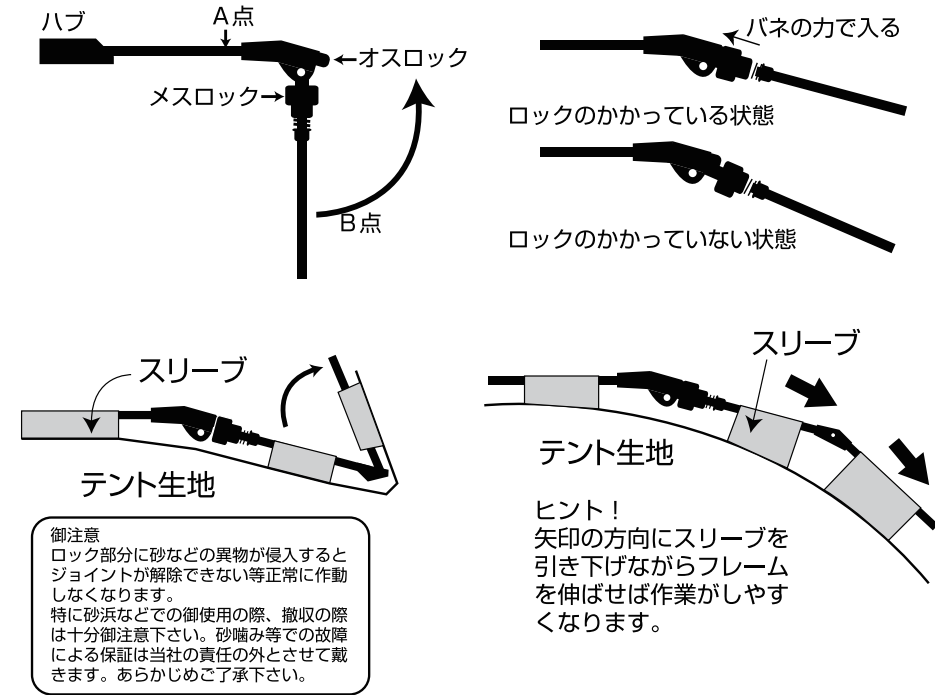
※写真やイラストはイメージです。

- 1) キャリーバッグから本体を取り出してください。※テントとフレームは予めセットされています。一人がテントの頂上部のハブ(円盤状のジョイント)にある紐をしっかりと持ち上げてください。この時生地がハブにかみ込まないように注意してください。
- 2) もう一人がメインフレームの上部ジョイント上(A点)を持ち、片方の手で下部ジョイントの少し上(B点)を持って、フレームをセットしてください。この時ロックが確実に掛かった事を確認してください。同様に他のフレームの上部ジョイントをセットしてください。
- 3) 4本の上部ジョイントがセットされた事を確認し、その後、下部ジョイントのセットを順次行ってください。これらの作業が完了すれば立ち上がります。

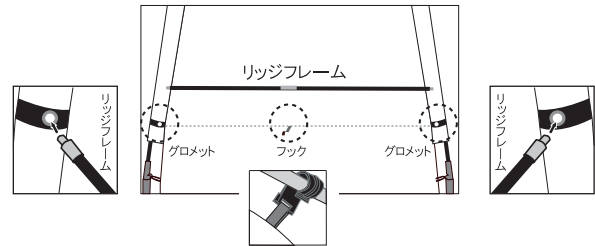
(注意)
 フレームがねじれた状態で無理に伸ばそうとするとジョイント部が破損します。フレームを伸ばす際はねじれ等のないことを確認してください。



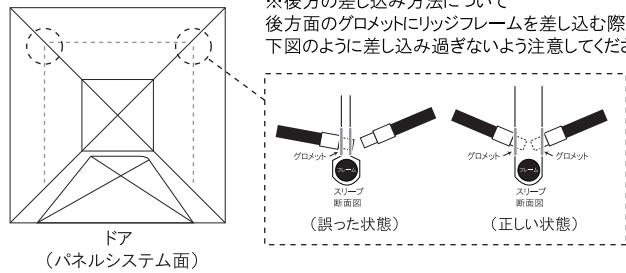
●フレームセット方法



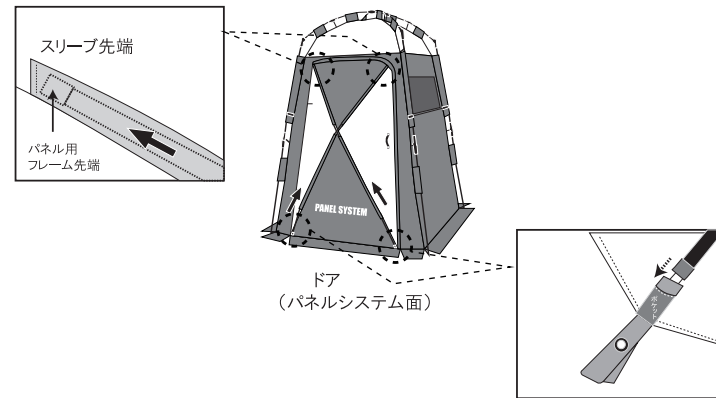
- 4) 両サイド、後方にリッジフレームを取り付けてください。各面中間部左右にあるグロメットに、リッジフレーム先端を差し込んでください。その後、中央部のフックをフレームに引っ掛け固定してください。【3面】



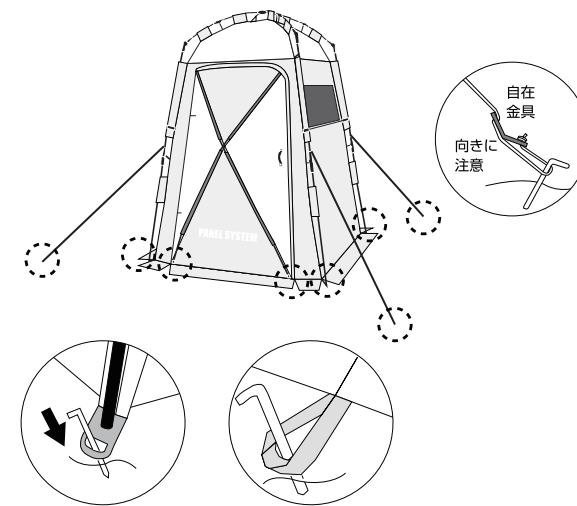
※後方の差し込み方法について
 後方のグロメットにリッジフレームを差し込む際、下図のように差し込み過ぎないように注意してください。



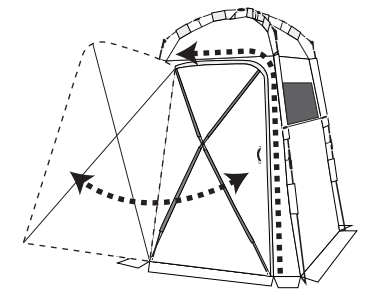
- 5) ドア(パネルシステム面)にあるスリーブに、当フレームを差し込み交差させてください。フレーム先端を天井に向けて通してください。フレーム先端がスリーブ先端に行き当たる迄『ゆっくり』と差し込んでください。もう一方のフレーム先端を下部にあるポケットに差し込んでください。※当面を巻き上げて使用する場合は、当フレームを外して巻き上げ、ドア側面の紐で結束してください。



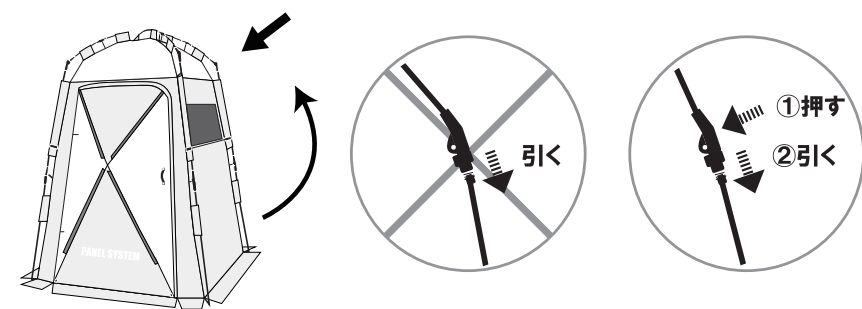
- 6) 全てのジッパーを閉じて、四隅並びに下部リングをペグで固定します。メインフレーム下部関節ジョイントの上に付属のロープ端を結び付け、下端をペグで固定してください。ロープの長さは自在で調整してください。



- 7) ドアのジッパーを開け右側のハンドルを引けば左右開きのドアとなります。



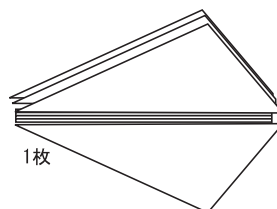
●フレームロック解除方法



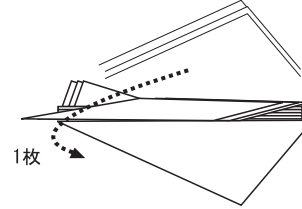
●生地のたたみ方

※製品構造上、綺麗に巻きつけて収納する事はできません。イラストのように生地の形が揃う物でもございません。ご了承ください。

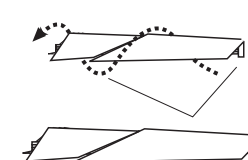
図のように、生地を伸ばし1枚とそれ以外の生地を分けて折り重ねて置いて下さい。



多く折り重ねた方を巻き付けて下さい。



製品全体の内、細い部分に巻き付けるようにして残るの1枚をフレームに巻いて下さい。



●ハブジョイントからフレームが外れた場合
 フレーム先端のT型フックを穴に再挿入して、写真のようにフレームを下ろし「カチッ」と音がすれば完了です。

